



ロータリー：  
変化をもたらす

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



# 会報

2017 ▶ 2018  
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ  
会長目標

親睦と奉仕で作る友の輪

会長／森 幹雄 幹事／阿部 洋一

## プログラム

- 本日  
役員退任挨拶
- 次週予定  
最終夜間例会・会長退任挨拶

- 会員誕生日  
森 俊 二
- 結婚記念日  
森 幹 雄

No. 2785  
第38回 6月20日

出席報告

前  
例  
会

会員総数	36名
出免会員	4名
出免出席	2名
基準会員出席	19名
出席率	61.76%

前  
々  
会

第35回 5月20日

欠席会員	0名
内メイクアップ	0名
修正出席率	100%

例会／毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

## 🖋️ 会長報告 .....

1. 本日臨時理事会を開催し、6月30日付けで佐藤潔会員と森俊二会員の退会を承認いたしました。慰留に努めましたが、諸事情によりやむなしとの事でした。お二人の長きに渡るロータリー活動に敬意を表したいと思います。
2. 本日臨時総会を開催いたします。すでに皆様には細則改正資料等を送付させていただいておりますが、渡部諮問委員長さんからの話をいただき、総会を開催したいと思います。

## 📁 幹事報告 .....

- 地区の国際奉仕委員会・V T T委員会より、クリーンウォーター事業の報告書が届いておりますので、回覧いたします。

## 👥 委員会報告 .....

**60周年検討委員会** 渡部委員長

森会長さんより指名を頂き、4月4日に検討委員会を開催いたしました。委員は私と佐藤会員、高田会員、二ノ宮会員、對馬会員です。60周年について色々と討議をいたしました。①60周年記念式典については、10年の区切りをつけるという意味で実施しなくては行けない。記念誌も作成する。②どの程度の規模で開催するかについては、会員減少の折り、身の丈に合った規模の事業、式典を行う。60周年の基金として皆様から集めている年2千円を継続すると、100万円弱になりますので、これに繰越特別口座の400万円から300万円を捻出し、計400万円の予算で行う。③実行委員会の設置時期は、60周年前年の富士会長年度に活動を開始するの

## 第37回 6月13日(水) 天候/曇

で、富士年度の被選理事で実行委員長の人選を行う。実行委員会は、実行委員長に一任。という結果になります。以上です。

### 愛好会 .....

#### ワイン愛好会 西原愛好会会長

6月11日に第2回目のワイン愛好会を蛇の目寿司にて開催しました。会員13名の参加で大変楽しく開催されました。最初からシャンパンで乾杯をしたものですから、かなり皆さん酔っぱられたみたいでした。楽しいひと時をありがとうございました。一応ワイン愛好会は、森会長の気も入りで作りましたので、先日の愛好会にて終了いたします。またの機会にワインの好きな方が集まりワイン会を開催出来ればと思います。たいへんありがとうございました。

#### ゴルフ愛好会 大嶋 愛好会会長

6月3日に深川カントリークラブに於いて、第1グループ親睦ゴルフコンペが開催されました。留萌クラブより7名が参加して楽しいひと時を過ごして参りました。深川RC10名、羽幌RC4名参加、妹背牛RC2名参加の総勢23名にて開催されました。今回ゴルフコンペに参加して、留萌クラブも愛好会を復活させようと考えています。初心者もベテランも一緒に楽しめるスポーツですので、多くの会員皆様の参加をお願いします。次年度は留萌クラブが開催して頂きたいとの要請もございました。皆様のご協力をお願いします。

#### 《臨時総会開催》

##### 諮問委員会からの答申案

—留萌ロータリークラブ細則変更—

議案①第9条第3節(C)と第11条第4節(C)について「新世代委員会」の表記を5大奉仕やR I、地区の名称に合わせて「青少年委員会」に変更する。

議案②第14条第5節、会員選挙に関して、異議申し立ての期間が「発表後、7日間以内に」と不明瞭な文言になっていたのを、

「全員に通知した後7日以内に」と変更する。

議案③第14条第6節、会長は新会員が溶け込めるように援助する会員を1名指名する事になっているが、「1名」限定する必要があるため、会長一任として複数名指名できるよう「1名」の文言を削除する。

議長(森会長)：以上3つの議案を審議決定致します。賛成の方は拍手にてお願い致します。3つの案件とも賛成多数にて了承されました。

### ニコニコBOX .....

- 60周年記念事業検討委員会と細則改正諮問委員会の皆様お疲れ様でした。 森(幹)会長
- 第1グループ親睦ゴルフに行って来ました。 大嶋会長エレクト
- おみやげありがとうございます。

富士副会長

- 職業奉仕委員長退任します。1年間ありがとうございました。森会長ご苦勞様でした。

山本職業奉仕委員長

- ワイン愛好会無事終える事が出来ました。ありがとうございます。 西原会員

前 回	787,079円
今 回	12,000円
累 計	<u>799,079円</u>

### プログラム .....

#### 「委員長退任挨拶」

高田 会計

今年度、会計の任を受け、1年間務めさせて頂いたことに感謝致します。

毎例会ごとに事務所に戻り、会計処理をしている中で、留萌クラブの厳しい経済状況がひしひしと感じておりました。

過去を振り返ってみると、私がこのクラブに、40年近く在籍している間、100名を超える会員数を経験してきました。

当時のクラブ運営は財政的に恵まれ、活気に

満ちた例会、回数の多かった充実した情報集会、地域や国際的な奉仕活動が展開されました。

現在は、会員数の大幅な減少、ニコニコBOXの伸び悩みで、森会長のBOX累計額がトップ。ロータリー財団、米山奨学会への寄付など、地元経済の厳しさがそのまま、留萌クラブにも反映しております。

4月25日、富丸での夜間例会で申し上げたロータリーの標語は極めて重要であります。我々、職業人を良い方向、良い方向へと導いてくれる標語です。

私は70才となり、これからの「おまけの人生」を歩む準備はできました。もう少しの間ですが、ロータリーのお世話になります。

以上、この1年間、皆様のご協力に感謝を申し上げ、退任の挨拶と致します。

## 青山 社会奉仕委員長

今年度社会奉仕委員長を仰せつかり、はたして何をすればと緊張もいたしました。毎年やる事はだいたい決まっていますが、青少年奉仕もやらなければならないとの事で、吞涛祭りのあんどんと交通安全旗の波運動への参加等の他に、何をすればと色々考えさせられました。実際のところ、自分が小中学生の時にやっていたサッカー大会を開催いただき、また特別支援学級への寄付と、今回皆様にご協力いただいたケーキ作りについて、補助金申請をして開催させていただきました。私がロータリークラブに入っている事は、自分の商売をしっかりやって、余力の部分で、子供たちに喜んでもらう事業が出来たらと考えていました。今回初めての理事という事で、色々勉強させていただきました。

あっと言う間の1年間でしたが、今考えると決して一人では出来ない事をこのクラブの皆でやっていけた事に、感謝いたします。本当に1年間ありがとうございました。

## 森(俊)国際奉仕委員長

今年度の国際奉仕・ロータリー財団委員会は、森(俊)と佐藤副委員長の2名で、ロータリーの国際奉仕への理解を深めるプログラム提供とそ

れを支える財団への協力を努めることを念頭に活動して参りました。

タイで実施されたクリーンウォータープロジェクトへの資金援助、例会プログラムとして地区国際奉仕委員長 大石様と韓国からの米山奨学生、地区ロータリー財団委員長 丸山様に遠路来訪いただき、共に有用な情報をお届けいただきました。又、ロータリー財団、ポリオプラス、米山奨学会への任意寄附は、クラブ会員全員から浄財をお預かりできました。担当委員会としてこれ程嬉しいことはなく、森会長、阿部幹事の力添えは勿論のこと、こころひとつにご協力戴いた会員の皆様に、この場を借りて深く感謝申し上げます。

森、佐藤共に任務完了を報告し、退任の挨拶と致します。

## 山本 職業奉仕委員長

今年度の活動方針は活動計画書に掲載した通りで、1年間過ぎまして、大変奥深い委員会だと実感しております。活動計画書に記載した四つのテストの唱和は毎例会続けさせていただきましたが、何回か挫折してしまいました。職業奉仕の認識を深めるためのプログラムとして、細川バストガバナーに講演をお願いして実施、年度当初考えていた事業は無事終了いたしました。職業奉仕の理念を表す言葉だけが、重く心に残った1年でした。その言葉は最も多く奉仕する者、最も多く報いられるです。職業奉仕とは自らの事業における実践哲学だと感じました。1年間ありがとうございました。

## 對馬 会員増強委員長

会員増強委員会は、串橋会員、福士会員、そして私の3名の委員会でした。今年度の地区の増強目標は3%でしたが、委員会の目標は純増2名以上でした。年度当初、串橋会員のおかげで2名増強と幸先良いスタートは切れましたが、もう1名増強が出来ればと思いましたが、とにかく入会頂いた照井会員、菅会員ありがとうございました。途中で中井会員の転勤で後任の中根会員が入会していただきましたので、3名の新

## 第37回 6月13日(水) 天候/曇

会員との結果でした。1年間ありがとうございました。

### 辻本 例会運営委員長

本年度は例会委員長を仰せつかり、私に務まるのだろうか、大変不安な1年間でした。

年度初めに、二宮さんと鈴木さんにご指導を頂き、年間の方針とスケジュールを何とか立て、どうしても出席できない時には、お二人に

フォローをして頂きました。

毎回反省する事は、出席率を上げる事が出来ていない事です。

例会運営を経験させて頂いた事で、何時もの年よりは出席できたのではと思っております。

1年間何とか終了でき、会長、幹事は勿論のこと会員の皆様に衷心より感謝申し上げます。

1年間ありがとうございました。

### \* 3分間情報 \*

1911年11月に発行された National Rotarian にコリンズの演説原稿の全文が掲載されていますが、その内容を精読すると、いままでロータリアンが独占していた会員同士の相互取引を会員外にも拡大しようという意味で Service, not self というフレーズが使われているようです。

1911年の年次大会の数か月前、シェルドンはコリンズと会い、シェルドンの「He profits most who serves best」というモットーと「Service, not Self」との摺り合わせを試みた模様ですが、双方の思考が余りにも違い過ぎたため、コリンズにはその真意が理解できず、自分の考えである会員同士の相互扶助によって取引が拡大されたことを得意げに述べて、二つのモットーの共通点として纏めあげたかった「道徳律 do unto others as you would have them do unto you」の崇高な精神は、コリンズのスピーチからは引き出すことはできませんでした。

コリンズのスピーチ原稿を翻訳した結果次のことが明らかになりました。

- ロータリー・クラブの組織では、なすべきことはただ一つであり、それを正しく始めなければなりません。正しく始めるためには、ただ一つの方法しかありません。自らの利益が得られるかも知れないと思って、ロータリアンに入ってくる人たちは間違った部類の人たちです。それはロータリアンではありません。ミネアポリス・クラブによって採用され、当初から定着している原則は Service, not self です。

- 例会のチケットを毎週異なった会員の事業所で販売することによって、他の会員が、その会員の事業所を訪れて親睦を深めると同時に、その会員との取引を拡大することができます。
- 会員同士の取引や紹介によって事業を拡大してゆくことは非常に重要なことですが、これには物理的な限界があります。したがって今後はその対象をロータリアン以外にも広げていく必要があります。

このスピーチ原稿を分析すれば、Service, not self とは決して自己を犠牲にして他人に奉仕することを提唱しているのではなく、従来から行っていた会員同士の相互扶助をさらに広げると共に、ロータリアン以外の人もその対象にしようということです。従って、この Service, not self というモットーを「己を犠牲にして他人に奉仕する」という高尚なモットーだと、過大に評価するのは間違いだということを強調しておきたいと思います。

Service above self を誰が作ったのかは、現時点では分かりません。コンピューターの検索機能をフルに活用して、あらゆる角度から調べたのですが、このフレーズの出典や作者を突き止めるに至っていません。しかし、この言葉が最初に使われるのは、1915年に開催されたグレンC. ミードのサンフランシスコ大会のスピーチだということが分かっています。

シェルドンのすべての文献を調べても、Service not self も Service above self も一切使われていませんから、このフレーズがシェルドンの作だという説は間違いです。